

経済産業省が推進する PHR政策の最新動向と今後の展望について



演者

福田 光紀 氏

経済産業省
ヘルスケア産業課長

データ駆動型社会が現実のものとなりつつある今、PHR（Personal Health Record）は、単なるライフログの蓄積にとどまらず、患者中心医療を社会に定着させていくための重要な基盤として位置づけられています。医療データやライフログ、マイナポータル等の情報を生活者自身が主体的に扱う時代において、PHRをどのように活用し、患者中心医療をいかに進め、継続していくのかは、医療・ヘルスケアに関わるすべての関係者にとって重要なテーマです。

Welby Lunch Sessionは、こうした問いに向き合うために継続的な知の発信源として、過去2年間で計22回開催してきました。医療・ヘルスケア領域の第一線で活躍する登壇者とともに、PHRと患者中心医療を実践へと進めるための考え方やプロセス、体制、価値観を共有してきました。知見や論点をアップデートし続けるシリーズとして、理念にとどめず、現場での実装につなげるための視点をお届けします。

第28回では、経済産業省が推進するPHR（Personal Health Record）政策の最新動向についてご紹介いただきます。PHRを取り巻く制度・政策の進展や社会実装に向けた取り組みをはじめ、データ利活用を支える事業環境整備や、医療・介護分野におけるPHRを活用したユースケース創出等の方向性を解説。あわせてPHRの普及・活用を通じて期待されるヘルスケア産業の発展や、今後の展望についてもご紹介いただきます。

日時

2026年 7月 30日（木）
12:05 ~ 12:55

場所

ZOOM開催

参加費

無料

※申込締切：2026年 7月 29日（水）17:00まで

お申込みは **下記の二次元コードを
クリック**または**読み取り**ください

